

保証書 (必ずご記入下さい)

LUXDES ECO”ラクデス エコ”

お客様	お名前	様
	ご住所 〒	
	電話番号	
お買い上げ日	取扱販売店名、捺印、住所、電話番号	
年 月 日		
保証期間(お買い上げ日より)		
本体 1年	印	

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本書記載内容により無料修理させていただきます。

・修理は、本保証書を添えてお買い上げの販売店または、ジーコーポレーションへご相談下さい。

・お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容をご利用させて頂く場合がございますので、予めご了承下さい。

<無料修理規定>

1. 本保証書に呈示の保証期間内に取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げの販売店にて無料修理をさせていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご相談下さい。なお、修理に際しては必ず本保証書をご提示下さい。
3. 次の場合には保証期間内でも有料となります。
 - (1) 本保証書のご提示のない場合
 - (2) 本保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、または字句を書き替えられた場合。
 - (3) 使用上の誤り、不当な修理、調節、改造による故障及びそれが原因として生じた故障及び損傷。
 - (4) 故障の原因が本製品以外の機器にある場合。
 - (5) お買い上げ後の取付け場所の移動、輸送、落下、冠水などによる故障及び損傷。
 - (6) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、鼠害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
 - (7) 保証期間中であってもお客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。
4. 取付、取外しに関する作業工賃や発送に関する送料、代車手配等に発生する費用は一切受け付けておりませんので予めご了承ください。
5. 車両の不具合又は著しく車両個体差による不具合は保証対象外となります。
6. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
7. 本保証書は、再発行しません。(大切に保管して下さい)

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)及びそれ以外の事業者に帯ずるお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについて、不明の場合はお買い上げの販売店へお問い合わせ下さい。

※販売店様は確実に本書をお客様にお渡しください。

個人情報のお取り扱い

当社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。

また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供いたしません。

お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

G-corporation

www.g-corp.co.jp

株式会社 ジーコーポレーション

〒448-0842 愛知県刈谷市東陽町2丁目1番地

TEL:0566-25-8105 FAX:0566-24-7250

(月～土曜日 午前9時30分～午後7時 日曜・祝日は休ませていただきます。)

取扱説明書 兼 保証書

LUXDES ECO

-ラクデス エコ-

ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みいただき、安全にお使いください。


お買い上げいただき、まことにありがとうございます。


- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ずお確かめのうえ、販売店からお受け取り下さい。
- 取扱説明書、保証書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
- お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読み下さい。

安全上のご注意 (必ずお守り下さい)

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。


■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明します。

 **警告** この表示の欄では、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄では、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です)


 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

配線・取り付けに関するご注意


DC12 V \ominus アース車で使用する

 DC12 V \ominus アース車専用です。その他の車種及びDC24 V車(大型トラック、寒冷地仕様ディーゼル車など)には使用できません。火災や故障の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーの \ominus 端子をはずす

 バッテリーの \ominus 端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

取り付け・アース配線などに保安部品を絶対に使わない


 車の保安部品(ステアリング、ブレーキ系統やタンクなど)のボルトやナットを使用すると、制動不能や発火、事故の原因になります。

禁止


注意

配線・取り付けに関するご注意


コードを破損しない

 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしないでください。断熱やショートにより、火災や感電、事故の原因になることがあります。
●車体やねじ・クリップ等へ挟み込まないように、引き回してください。
●ドライバーなどの先で押し込まないようにください。


配線・取り付け/取り外しは、専門技術者に依頼する

 配線・取り付け/取り外しには、専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。


必ず付属品や指定の部品を使用する

 指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定ができずにはがれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。


指定に従って配線・取り付けをする

 説明書に従って正しく配線・取り付けをしないと、火災や事故の原因になります。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認する


 車の電装品(ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど)が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

分解・修理、および改造をしない

 分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。火災や感電、事故の原因になります。

分解禁止

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

 あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談下さい。

禁止

保証とアフターサービスについて(必ずお読み下さい)

保証について

保証期間 お買い上げ日より **1** 年です

修理を依頼されるときは

「故障かな」を参照してお調べ下さい。お買い上げの販売店またはお問い合わせ下さい。

- 保証期間中は、...
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示下さい。
本機以外の原因(衝撃や水分、異物の混入など)による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

- 保証期間経過後は、...
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によっては機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

- 持込修理
この製品は持込修理とさせていただきます。
製品を取り外して修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

- 修理料金のしくみ(有料修理の場合は、つぎの料金が必要です)
 - 技術料:故障した製品を正常な状態に修復するための料金です。
技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。
 - 部品料:修理に使用した部品代です。
その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なお、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店にご遠慮なくお問い合わせ下さい。

ご使用前に

必ず動作確認してください。

故障かな!?

症状

スイッチを押しても
パワースライドドアが
作動しない

ピッピッと2回警告音が
鳴って作動しない

イルミネーション
が点灯しない

原因と処置

- 本機の接続をご確認ください。(圧着式コネクタ-接続部等)
- パワースライドドアOFFスイッチが入になっている
- ボタンを長押ししていない。

- 給油口が開いている
- 時速3km以上である
⇒3km以下で「P」レンジ以外はブレーキまたは
サイドブレーキをONの状態でないとは作動しません
- パワースライドドア開閉位置に異物(障害物)がある。

- イルミネーション及びアースの接続をご確認ください。
- スマールがONになっているかももう一度ご確認ください。

※上記の症状以外に動作しない場合はお買い上げの販売店にご相談下さい。
※上記は「VELLFIRE及びALPHARD(20系)」の対処方法となります。

付属品の確認

万一、不備がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付け下さい。

※下記写真は一部異なる場合がございます。カッコ内は両側の個数となります。

貼付けカバー ×1 (2) 埋込みカバー+スイッチ ×1 (2) 圧着式コネクタ ×3 (6) 中継コード(コネクタ付) ×1 (2) 型紙 ×1 (2)



結束バンド ×5 (10) 両面テープ ×1 (2) 取扱説明書 ×1



必要な工具

- 検電器 ●両面テープ
- ソケットレンチ等 ●穴開け工具等 ●プライヤ
- ニッパ ●クリップクランプツール(内張外し工具)等

※上記工具は取付販売店様にてご用意下さい。

使用上のお願い

定期的に取付状態を点検してください

- 圧着式コネクターのゆるみや、ハーネス等が外れていないことを確認してください。

免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損傷が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本製品を分解および改造された商品につきましては保証期間中であっても保証対象外となります。

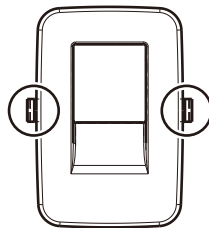
その他

- 本製品を分解および改造された商品につきましては保証期間中であっても保証対象外となります。
- チャイルドロックをかけられる場合はパワーライドOFFスイッチも合わせて「入」の状態にしてください。

取付け方

取付ける前

1. 本書をよく読んでいただき取付け作業を行ってください。
埋込みカバータイプか貼付けカバータイプ、どちらかを選択して下さい。
2. 埋込みカバー側にスイッチが付いておりますので、
貼付けカバータイプにする場合は、スイッチを取り外し、
貼付けカバータイプにスイッチを取付けて下さい。
ツメかん合 ×2個
※丸印部分がツメかん合位置となります。



VELLFIRE及びALPHARD (20系)の方は手順「2」へ / P7

VELLFIRE及びALPHARD (20系)以外の方は
「<http://www.g-corp.co.jp>」をご覧ください。車種別配線図を掲載中

「<http://www.g-corp.co.jp>」に車種別配線図が掲載されていない場合は
手順「1」へ / P6

手順「1」

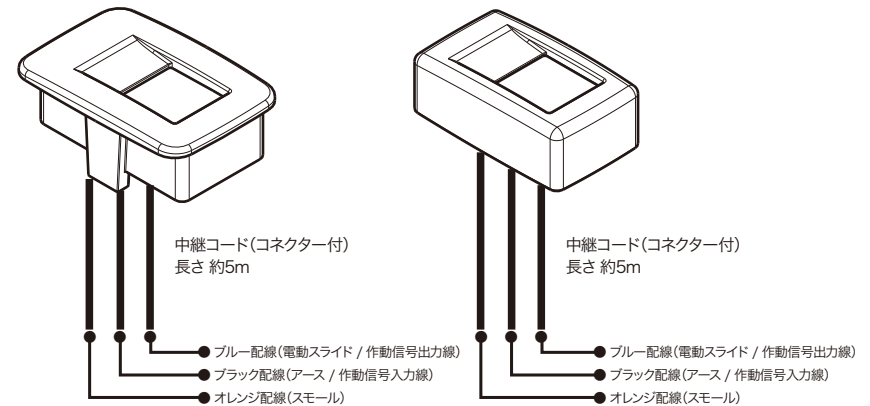
運転席周辺にある電動スライドドア開閉スイッチの裏側にある配線を利用すると便利です。
※下記の説明は「電動スライド / アース / スモール」配線の車両の場合となります。

純正電動スライドスイッチがイルミ点灯する場合

検電器をアース接続した後、純正電動スライドスイッチの裏側に接続されているカプラーハーネス等に検電器を差し込みスライドドアが開閉すれば、電動スライドドア信号となりブルーの線を接続します。スライドドアが開閉せず、スモール点灯させて検電器が点灯すれば、スモール信号となりオレンジの線を接続します。あとはブラック線をボディ(金属部)アースして完了となります。パワーライドドアOFFスイッチを「入」にし、バッテリーの⊖端子を外してください。
※手動にてパワーライドドアを開け作業してください。

純正電動スライドスイッチがイルミ点灯しない場合

検電器をアース接続した後、純正電動スライドスイッチの裏側に接続されているカプラーハーネス等に検電器を差し込みスライドドアが開閉すれば、電動スライドドア信号となりブルーの線を接続します。イルミ信号は、オーディオやメーター裏部の配線に検電器を差しスモール点灯させて検電器が点灯する線をオレンジの線に接続します。あとはブラック線をボディ(金属部)アースして完了となります。パワーライドドアOFFスイッチを「入」にし、バッテリーの⊖端子を外してください。
※手動にてパワーライドドアを開け作業してください。



上記説明は、一般的な配線の仕方であり、車種により異なります。
また、一部コンピュータ接続配線されている車両など取付けできない場合もございます。

2ボタン式電動スライドドアスイッチを採用している車両は、本製品でも同様に開閉に各1個づつラケダスが必要となります。(開けるのみの場合は1個で対応できます)

車種別配線図はホームページ「<http://www.g-corp.co.jp>」をご覧ください。
(順次車両掲載中)

手順「2」 「取付け例はVELLFIRE及びALPHARD(20系)となります」

1. パワースライドドアOFFスイッチを「入」にし、バッテリーの⊖端子を外してください。
※手動にてパワースライドドアを開け作業してください。

2. 「貼付けカバータイプ」
ラクデスを取付けたい場所をマーキングして下さい。

「埋込みカバータイプ」
ラクデスを取付けたい場所に両面テープ等型紙を貼付けてください。
(8人乗りの場合はシートベルトと干渉しないように位置を決めてください)
位置が決まりましたらその部分(ピラー)を取り外してください。

※位置決めの際は、埋込み寸法及び板厚を確認の上、埋込み位置を決定してください。



3. 8人乗りの場合のみシートベルトボルトを外し、ピラーを外せるようにしてください。



取付け部及び車種、グレード、年式により
取付け部の取り外しが異なりますので
取り外しの詳細につきましては
車両販売ディーラーにお問い合わせください。

配線の仕方「取付け例はVELLFIRE及びALPHARD(20系)となります」

1. 配線を通すため、点線部を外してください。
※写真参考(パワースライド上部)



2. 取り外したピラー側より配線します。
この時、カーテンシールドエアバックの奥側に必ず配線してください。
※カーテンシールドエアバックに干渉しないように配線してください。



3. フロントドアパッキンを外しルームランプまで配線を通します。
この時、配線通しなどがあると便利です。

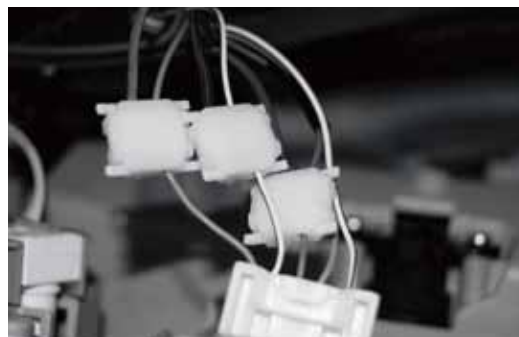
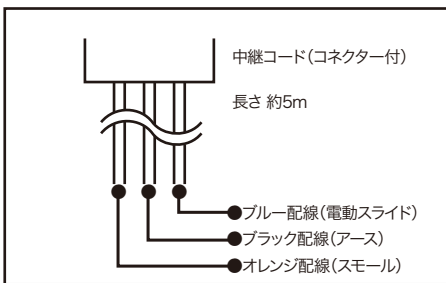


配線の仕方「取付け例はVELLFIRE及びALPHARD(20系)となります」

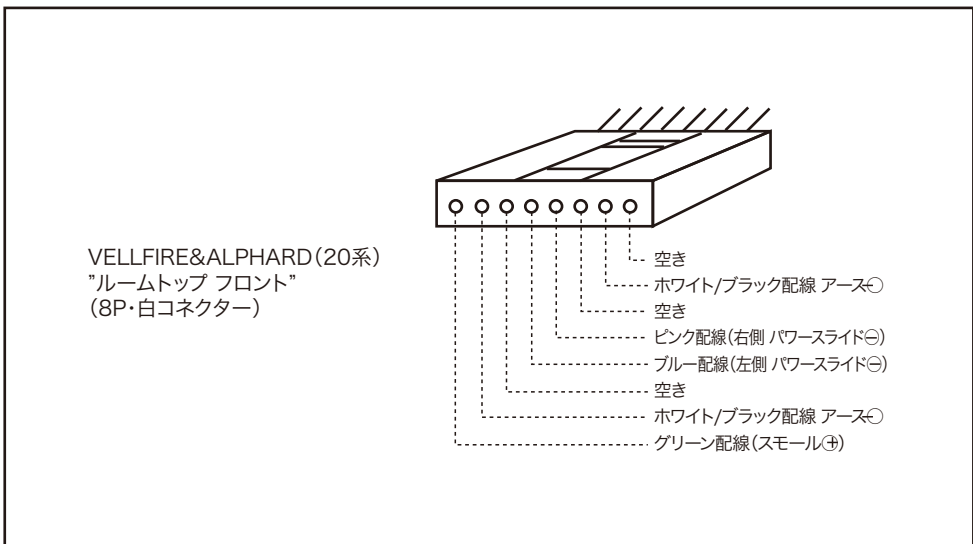
1. ルームランプASSYを外します。
丸印部分がクリップ位置となります。
純正クリップ x4



2. 配線図(下図)を参考にルームランプ裏側にある「8P・白コネクター」にワンタッチコネクターで接続します。
※写真は左側パワースライドドア車接続例



- VELLFIREの場合
- 中継コード側オレンジ配線 と 車両側グリーン配線
 - 中継コード側ブラック配線 と 車両側ホワイト/ブラック配線
 - 中継コード側ブルー配線 と 車両側ブルー配線(左側)
 - 中継コード側ブルー配線 と 車両側ピンク配線(右側)



埋込みカバータイプの取付け「取付け例はVELLFIRE及びALPHARD(20系)となります」

1. 取付け部に貼付けた型紙の点線部に沿ってカットしてください。
※カット作業は怪我のないように慎重に願います。
※右記は、シートベルト位置がわかりやすい様にマスキングしてあります。

注意

- ・埋込寸法(奥行) 20ミリ以上
- ・埋込部板厚(厚み) 3ミリ以下

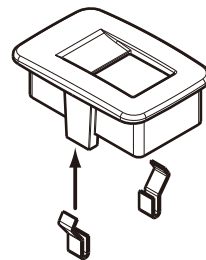
3ミリ以上の場合は、バネを曲げ加工して調節いただくか、取り外していただく厚みに関係なく取付けができます。但し、外れやすくなるため、取付部とスイッチを接着剤等にて固定してください。



2. ラクデスとカプラーをつなぎ動作テストを行います。
最初に、パワースライドドアを手動にて締めてください。
その後、バッテリーの⊖端子を繋ぎパワースライドドアOFFスイッチを「切」にしてください。
ボタンを長押しして動作確認をしてください。
※動作しない場合は「故障かな?」参照P4



3. スイッチ動作確認後、ラクデスをカット部に差し込んでください。
差し込み後、付属の固定用クリップを裏側から差し込み固定してください。



4. 取り外したパーツを全て元に戻してください。
再度動作テストを行い完成となります。
スイッチ表面の保護シートを剥がしてください。



※写真は埋込みカバーとなります

貼付けカバータイプの取付け 「取付け例はVELLFIRE及びALPHARD(20系)となります」

1. ラクデスとカブラーをつなぎ動作テストを行います。
最初に、パワースライドドアを手動にて締めてください。
その後、バッテリーの⊖端子を繋ぎパワースライドドアOFFスイッチを「切」にしてください。
ボタンを長押しして動作確認をしてください。
※動作しない場合は「故障かな？」参照P4

2. ラクデス動作確認後、付属の両面テープをラクデス底面に貼付け、マーキングして頂いた位置に貼付けて下さい。
※両面テープを貼る部分につきましては必ず脱脂洗浄した後に貼付けて下さい。



※写真は貼付けカバーとなります

3. 取り外したパーツを全て元に戻してください。
再度動作テストを行い完成となります。
スイッチ表面の保護シートを剥がしてください。

メモ

メモ

メモ
